

## 第 31 回 APLAC MRA 評議会の結果概要

2013 年 3 月 21 日  
NITE 認定センター

1. 会合名称：第 31 回 APLAC MRA 評議会
2. 開催期間：2013 年 3 月 14 日(木)～15 日(金)
3. 開催場所：シンガポール（カールトンホテル）
4. 会合出席者状況：（前回（2012 年 12 月）会合から 3 ヶ月ということもあってか）審議に係る定足数ぎりぎりの 27 認定機関の出席であった。日本からは IAJapan, JAB 及び VLAC から合計 6 名の参加であった。

### 5. 主要な議事

#### ○議題 3 Evaluation レポートのレビューと投票

2 機関の区分拡大(臨床検査、RMP)と MRA 地位継続、1 機関の MRA 地位継続が承認された。

#### ○議題 4 2013 年の評価案件の状況等

- ・ 2013 年 4 月 2 件、5 月 1 件、6 月 5 件、11 月 1 件の実施予定。
- ・ ILAC による査察対象は、3 機関。
- ・ 2 機関は PAC との合同評価を予定しているが、PAC 側スケジュール調整遅れのため、単独評価となる可能性あり。また、2 機関は IAAC との合同評価の予定。

#### ○議題 5 APLAC 相互承認への申請（含 スコープ拡大）

- ・ 1 機関が区分拡大申請している検査機関認定への拡大申請は、受理された。

#### ○議題 6 主任評価員及び評価員のリストのレビュー

- ・ 特記事項なし。

#### ○議題 7 評価パフォーマンス WG 報告

・ 認定機関からのフィードバックとして、各受審認定機関の負担、事務手続等について議論。基本的には評価チーム（評価チーム員が所属する認定機関を含む）と受審する認定機関間の調整だが、明確化可能な点については、文書に反映し、改正案を提案することとなった。

#### ○議題 8 評価員研修

・2013年は研修予定なし。2014年に全 Lead Evaluator を対象とした refresh 研修を予定。費用は原則 APLAC 負担（但し、上限あり。） PAC との合同総会が ema ホストで予定されているため、メキシコでの開催の可能性大。

#### ○議題 12 ILAC 相互承認関係

・前回会合から時間が経っていないため、特に課題となる報告はなし。  
・文書改正状況に関し、A2 文書改正案が最終化し、テンプレートも用意されたこと、よって、APLAC MR009 が改正、用意され、使用開始となったこと（評価員には APLAC から連絡済みもしくは今後連絡）、ILAC R 文書関係では、MRA マークの使用が検査機関には未だ開放されていないため、再度整理することとなった等の報告があった。

#### ○議題 17 評価員向け Web サイトについて

・APLAC 評価員用のツールが搭載された専用ページが用意されたので、紹介があった。

以上